

若い力で日本を立て直す

1期目を終えて5度目の挑戦にかける私の強い志



感謝

4度目の挑戦で初めて衆議院の議席を賜ってから、2年11ヶ月となりました。この間、少なくとも55回の質疑・討論・趣旨説明などを行い、沢山のお声を聞いて積み上げてきた思いを訴えて参りました。

これらの質疑に乾坤一擲で臨むにあたり事実関係の調査をしていく中で、私はこの国に対する言いようのない危機感で一杯となりました。

国際比較をすれば、1人あたりGDP（ドルベース）はかつての2位から38位まで転落し、とうとう韓国の後塵を拝しました。先進国トップだった潜在成長率は最下位に転落しました。

このような結果に対して、経済政策などがどこか間違っていたと思わなければなりません。しかし、この現実にも真正面から向き合おうとしない政治に成り果てていることに、私は強い危機感を感じております。何が何でも「日本を立て直す」という志で2期目の挑戦に立ち向かいます。どうか皆様のこの国を想う気持ちを私に託して下さい。この国に生まれ育って良かったと思える、誇りの持てる国づくりに邁進します。

藤岡たかお



あっといふ間の2年11ヶ月、藤岡たかおは走り続けます

医療保険料に上乗せして徴収される子ども子育て支援金の法案審議では、財源の本格的な対案の趣旨説明。議員立法としても提出し、記者会見で説明。

国会質疑などが評価され、国会議員713人中の15人に与えられた三ツ星議員表彰受賞

- 根本的な物価高対策・新時代の経済政策
過度な円安の流れを変えるべく、異次元金融緩和からの慎重を期した脱却、海外への富の流出となる5兆円規模のデジタル赤字の解消に向けた対応、年収のカベの更なる見直しなど人手不足への対応を徹底する。
消費税は減税のうえ、単一税率とし、インボイス制度を廃止する。
- 少子化・人口減少に新たな着眼で本腰を入れた対策をとる。
ご出産後の支援のみならず、結婚の願いが叶うような結婚前の支援を充実していく。
- 工夫した戸別所得補償を充実するなど、農業予算を倍増させ、本気で食料自給率の向上を目指す。
- 地域に人が集まる日本を目指し、東京一極集中の是正を図る。
- 裏金問題の逃げ切りを許さない。政策活動費の廃止をはじめ、新時代の政治資金改革を徹底する。議員定数削減を目指す。
- いつでも頼れる子育て・介護支援体制をつくる。障がい者福祉を充実する。保育士・介護士などの処遇改善など国ができる更なる賃上げを目指す。長寿化の時代にあわせて、例えば免許返納後も安心して楽しみながら長生きできる社会をつくる。
- 水害対策、イノシシ被害対策を徹底する。
川底の掘削をはじめ水害対策の優先度を大きく高めて安心・安全を守る。
イノシシ被害について抜本的な対策を講じる。
- 膨張する中国から自由や人権・領土・領海、日本の資源を守り抜く。